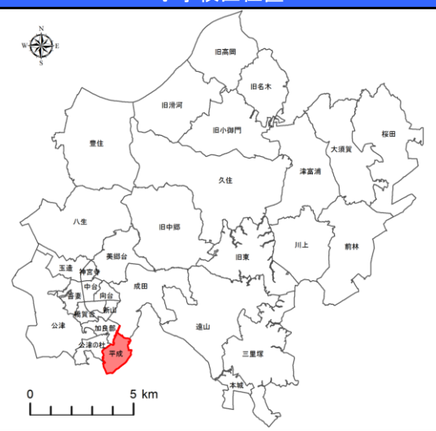
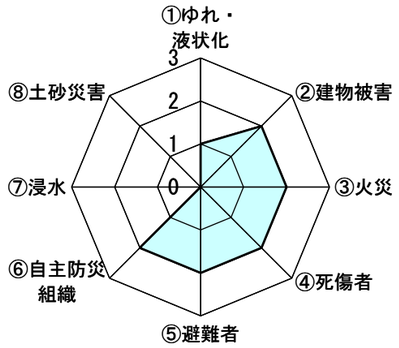
＜概況＞

14 平成小学校区

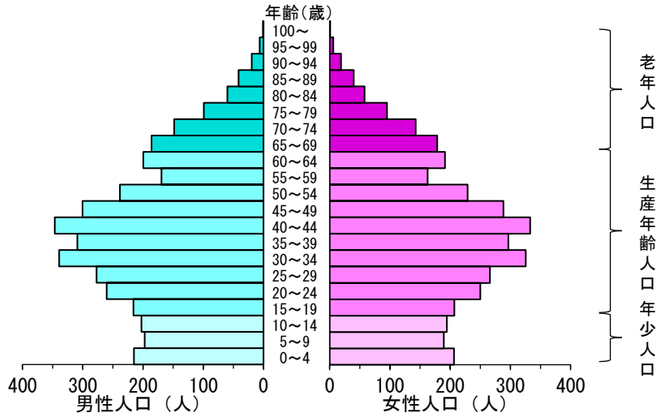
小学校区位置



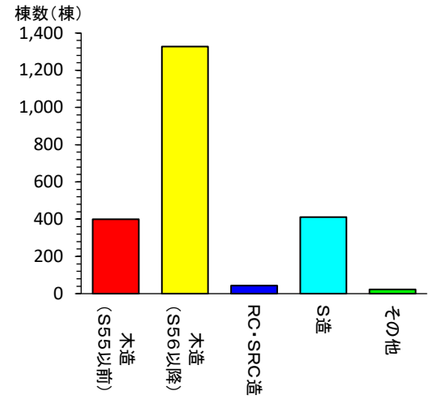
災害危険度指標



男女別年齢別人口



構造別建物棟数



小学校区を構成する町丁目：江弁須、大袋、飯田町、飯田、並木町

			小学校区（a）	市全体合計（b）	割合（a/b）
面積			1.72（km²）	213.84（km²）	0.80（%）
人口・家屋の分布状況 人口分布状況	人口		7,515（人）	132,404（人）	5.68（%）
	人口密度		4,378.03（人/km²）	619.17（人/km²）	—
	男女別人口	男	3,833（人）	66,487（人）	5.76（%）
		女	3,683（人）	65,917（人）	5.59（%）
	世帯数		1,103（世帯）	27,819（世帯）	3.96（%）
	0歳以上～15歳未満		3,469（人）	59,910（人）	5.79（%）
	15歳以上～65歳未満		1,206（人）	18,647（人）	6.47（%）
	65歳以上～		5,207（人）	85,938（人）	6.06（%）
	65歳以上の独居者		29（人）	1,107（人）	2.63（%）
	避難行動要支援者		134（人）	2,279（人）	5.86（%）
	外国人居住者		264（人）	3,977（人）	6.63（%）
	建物分布状況 建物棟数		2,204（棟）	56,677（棟）	3.89（%）
	木造（S55以前）		400（棟）	13,866（棟）	2.88（%）
	木造（S56以降）		1,327（棟）	29,933（棟）	4.43（%）
	RC・SRC造		43（棟）	2,236（棟）	1.94（%）
	S造		411（棟）	9,453（棟）	4.35（%）
	その他		23（棟）	1,189（棟）	1.90（%）
	密集度		1,283.81（棟/km²）	265.04（棟/km²）	—

自主防災組織結成状況	組織数	3	世帯数	1,019	結成率	0.92（%）

防災関連施設

消防本部・消防署・分署	–				
消防団	第2分団第2部				
警察署・交番・駐在所	–				
市役所・支所・事務所・集会所等	–				

種別	箇所数	種別	箇所数	種別	箇所数
防災井戸	1	給水栓	0	給水拠点	1
防災倉庫	1	資材置場	0	水防倉庫	0
消防団器具庫	1	AED設置施設	4	災害拠点病院	0
病院・診療所	1	歯科医院	1	福祉施設	7
保育所・幼稚園等	1	水位観測所	0	雨量観測所	0
防災行政無線屋外子局	3	ヘリコプター臨時離発着場	0	ドクターヘリ臨時離発着場	1
震度計	0	郵便局	0	公園	6

避難施設

種類 指定緊急避難場所	種類 指定避難所	種類 自主避難所	種類 福祉避難所	施設名称	収容人数（人） 指定緊急避難場所	収容人数（人） 指定避難所
●	●			平成小学校	2,376	278
				収容人数合計	2,376	278

洪水被害想定結果

	利根川浸水想定区域 小学校区（a）	利根川浸水想定区域 市全体合計（b）	利根川浸水想定区域 割合（a/b）	根木名川浸水想定区域 小学校区（a）	根木名川浸水想定区域 市全体合計（b）	根木名川浸水想定区域 割合（a/b）
浸水面積（km²）	0.00	38.43	0.00 %	0.00	16.17	0.00 %
浸水する建物数（棟）	0	5,565	0.00 %	0	1,428	0.00 %
避難の対象者数（人）	0	6,025	0.00 %	0	2,238	0.00 %

土砂災害被害想定結果

		箇所数（箇所・地区）	重なる面積（ha）	重なる建物数（棟）	避難の対象者数（人）
急傾斜地崩壊危険箇所	Ⅰ	0	0.00	0	0
	Ⅱ	0	0.00	0	0
	Ⅲ	0	0.00	0	0
土砂災害警戒区域		0	0.00	0	0
うち特別警戒区域		0	0.00	0	0
山腹崩壊危険地区		0	0.00	0	0

地震被害想定結果

	震度階級 5弱	5強	6弱	6強	7	液状化危険度 PL＝0	0＜PL≦5	5＜PL≦15	15＜PL
面積（km²）	0.00	0.00	1.72	0.00	0.00	1.63	0.09	0.00	0.00

建物被害（棟，出火件数のみ件）		小学校区（a）	市全体合計（b）	割合（a/b）
木造	全壊	41	1,779	2.32 %
	半壊	166	5,752	2.88 %
非木造	全壊	7	300	2.40 %
	半壊	6	232	2.42 %
出火件数		0	5	4.38 %
焼失棟数		1	17	3.66 %

人的被害（人）	小学校区（a）	市全体合計（b）	割合（a/b）
死者数	0	16	1.97 %
負傷者数	40	1,471	2.69 %
重傷者数	4	198	2.27 %
軽傷者数	35	1,273	2.76 %
要救助者数	3	66	4.18 %
避難者数	319	18,189	1.75 %

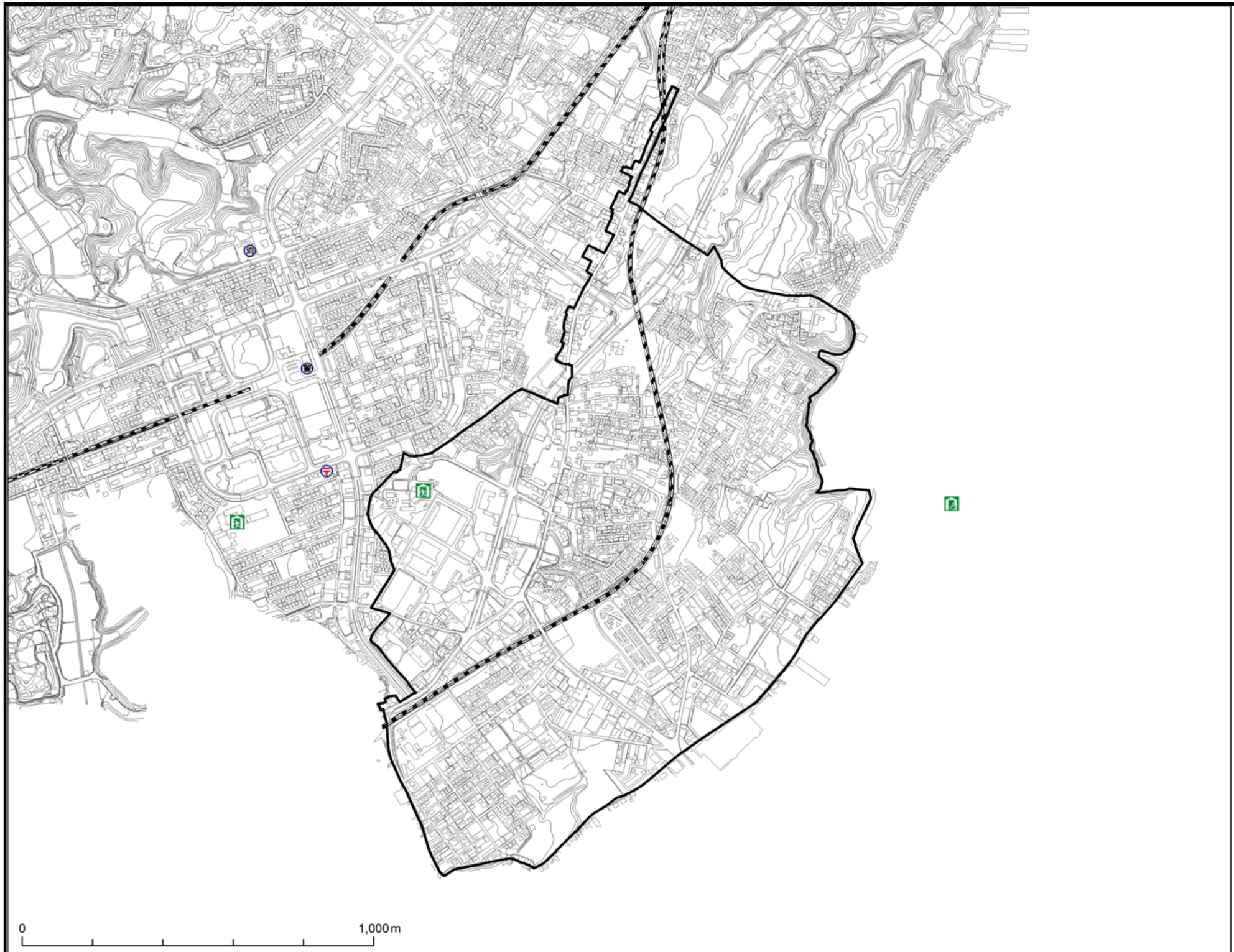
上水道断水人口（人）	小学校区（a）	市全体合計（b）	割合（a/b）
断水人口	188	37,668	0.50%

下水道支障人口（人）	小学校区（a）	市全体合計（b）	割合（a/b）
支障人口	305	3,341	9.13 %

平成29年3月31日現在

＜現況　指定緊急避難場所・指定避難所・自主避難所位置図＞

14 平成小学校区



当該小学校区及びその周辺の指定緊急避難場所、指定避難所、自主避難所、公共施設を表示した図である。

N
W
E
S

- 市役所・支所・事務所
- 警察署・交番・駐在所
- 消防本部・消防署・分署
- 郵便局
- 総合公園
- 運動公園
- 地区公園
- 近隣公園
- 街区公園
- 集会施設
- 指定緊急避難場所・指定避難所・自主避難所
- 指定緊急避難場所・指定避難所
- 指定緊急避難場所・自主避難所
- 指定緊急避難場所
- 自主避難所
- 福祉避難所（協定締結先）

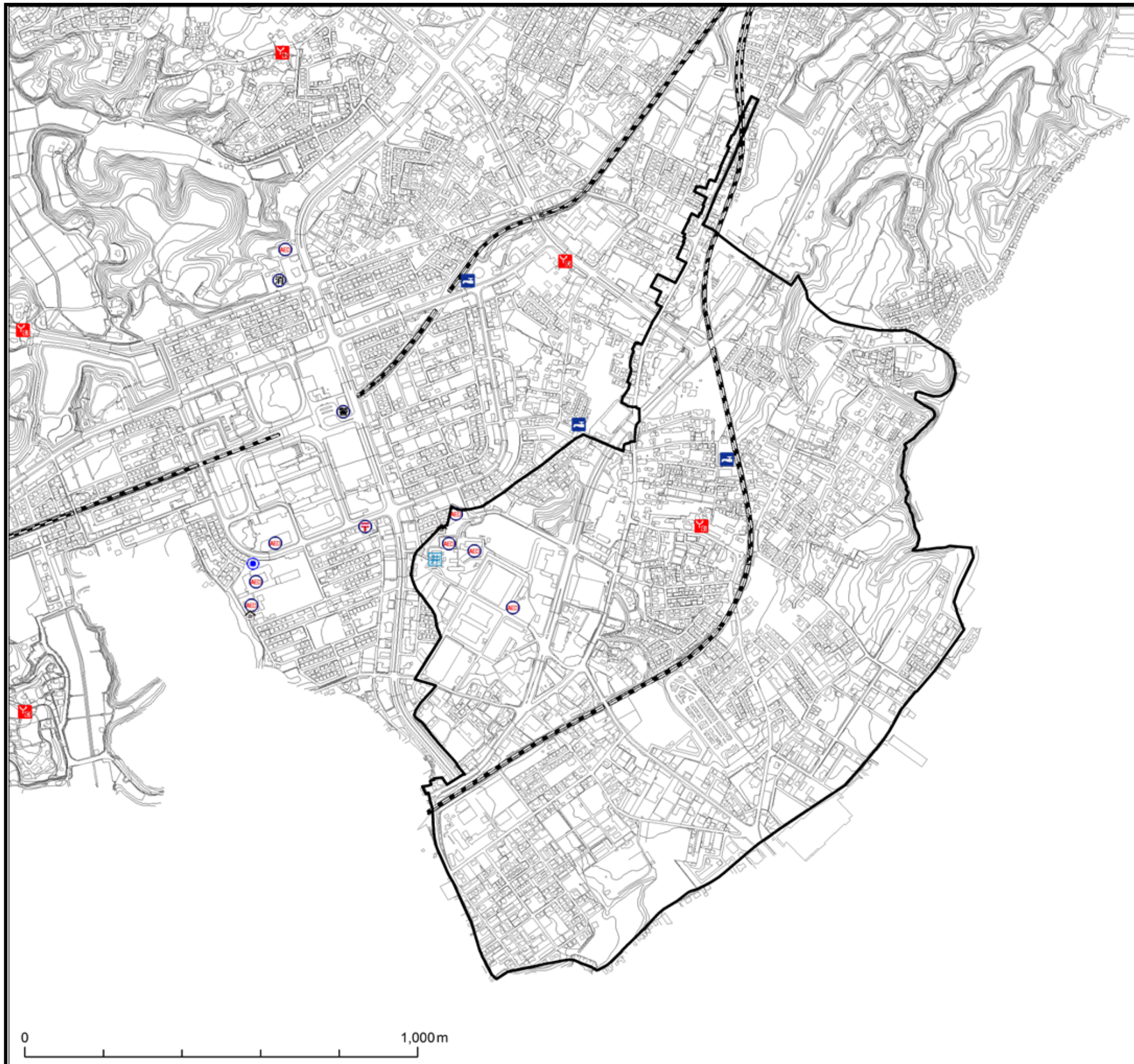
対象とする異常な現象の種類

- 洪水時に適さない施設
- 土砂災害時に適さない施設
- 地震時に適さない施設
- 大規模火事時に適さない施設
- 内水氾濫時に適さない施設

平成29年3月31日現在

＜現況　防災関連施設位置図　1／3＞

14 平成小学校区



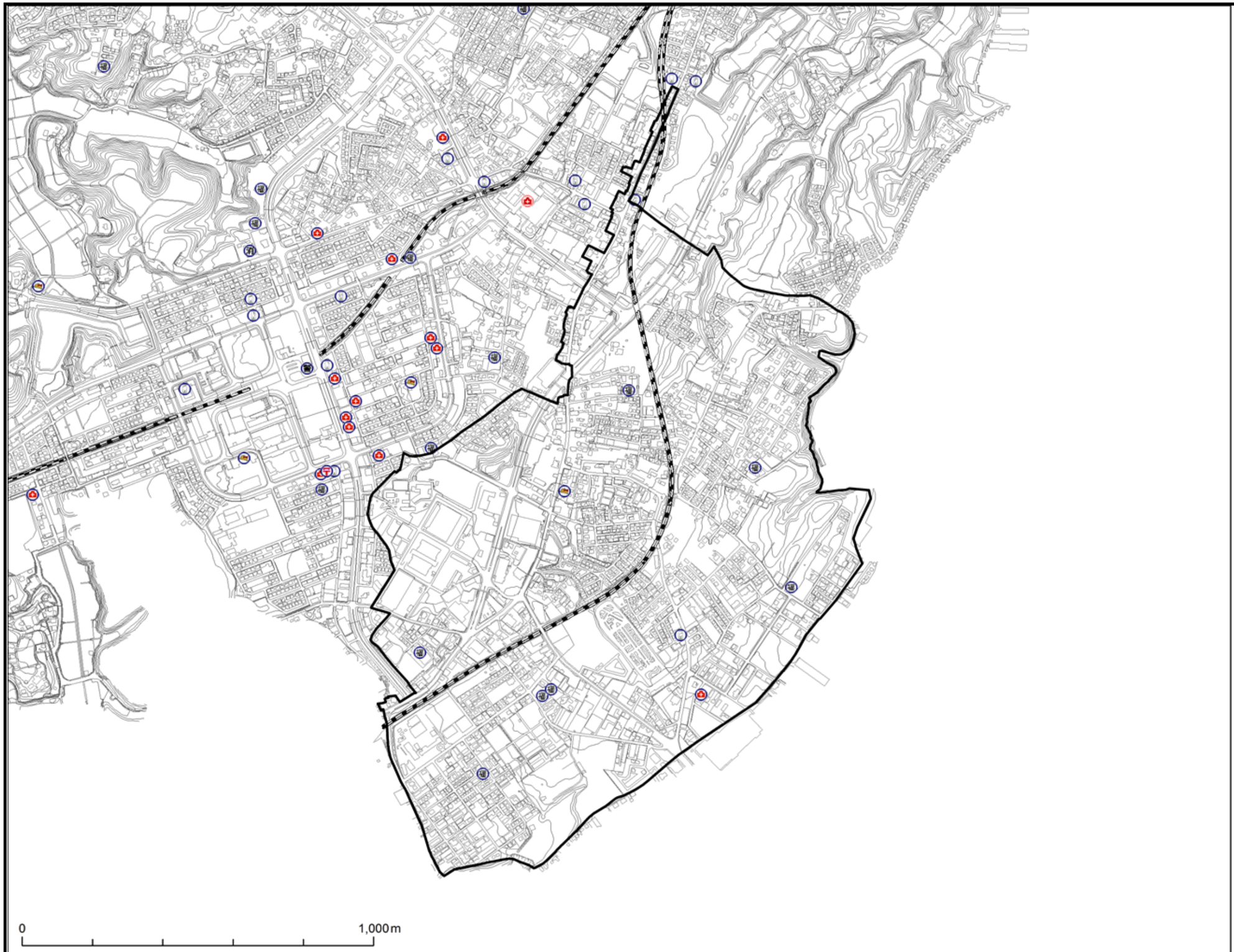
当該小学校区及びその周辺の防災関連施設、公共施設を表示した図である。

- 市役所・支所・事務所
- 警察署・交番・駐在所
- 消防本部・消防署・分署
- 郵便局
- 総合公園
- 運動公園
- 地区公園
- 近隣公園
- 街区公園
- 集会施設
- 防災井戸
- 給水栓
- 給水拠点(県水道)
- 給水拠点(市水道)
- 防災倉庫
- 資材置場
- 水防倉庫
- 木調達箇所
- 消防団器具庫
- AED設置施設

平成29年3月31日現在

＜現況　防災関連施設位置図　2／3＞

14 平成小学校区



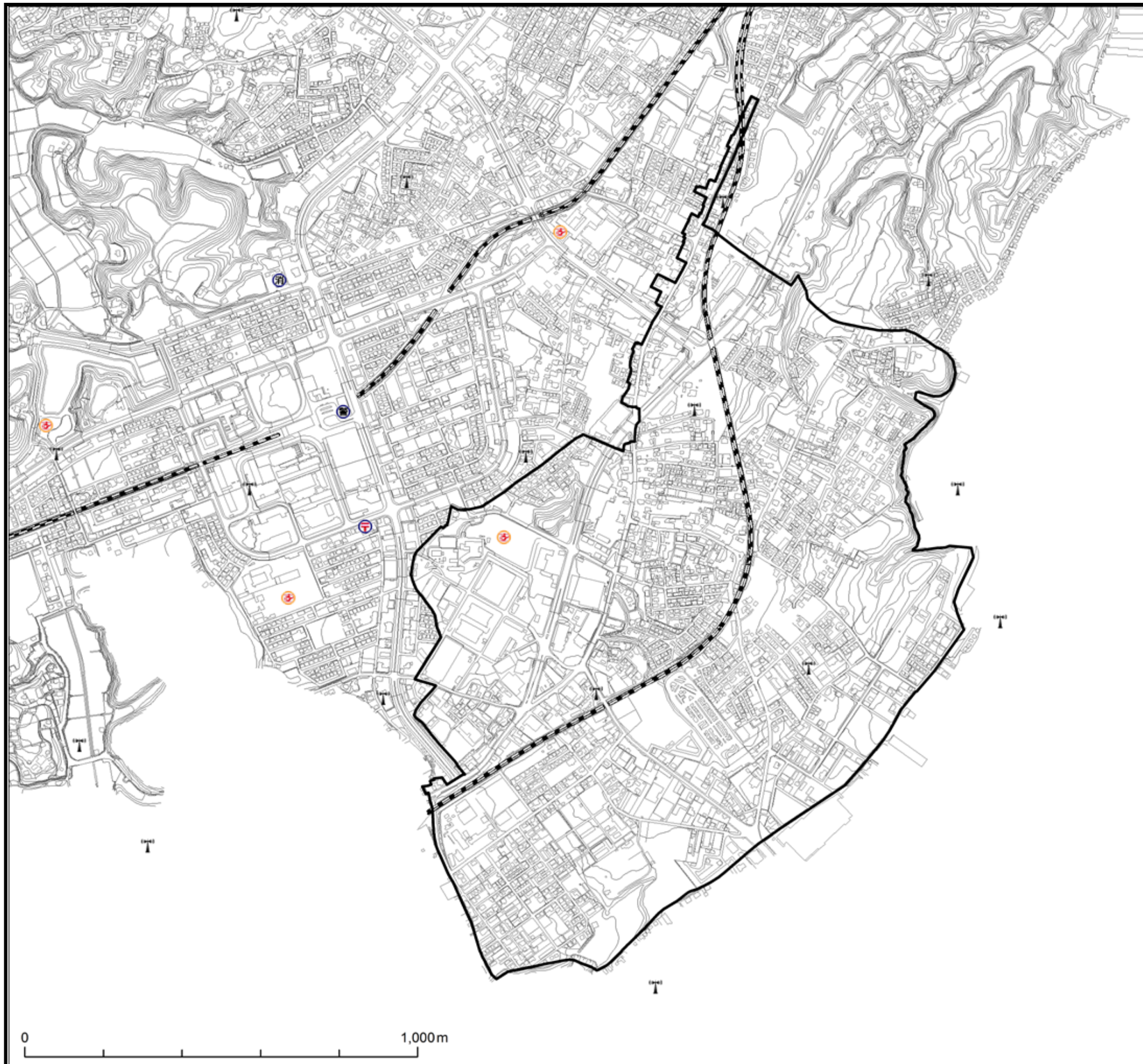
当該小学校区及びその周辺の防災関連施設、公共施設を表示した図である。

- 市役所・支所・事務所
- 警察署・交番・駐在所
- 消防本部・消防署・分署
- 郵便局
- 総合公園
- 運動公園
- 地区公園
- 近隣公園
- 街区公園
- 集会施設
- 災害拠点病院
- 病院・診療所
- 歯科医院
- 福祉施設
- 保育所・幼稚園・小規模保育園

平成29年3月31日現在

＜現況　防災関連施設位置図　3／3＞

14 平成小学校区



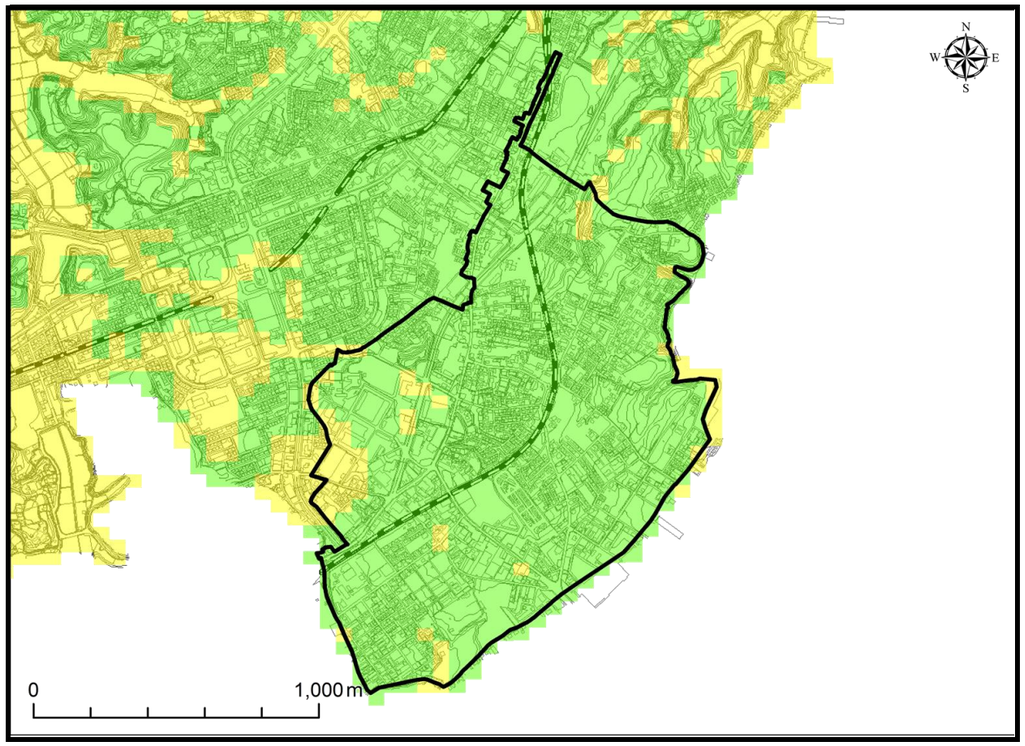
当該小学校区及びその周辺の防災関連施設、公共施設を表示した図である。

- 市役所・支所・事務所
- 警察署・交番・駐在所
- 消防本部・消防署・分署
- 郵便局
- 総合公園
- 運動公園
- 地区公園
- 近隣公園
- 街区公園
- 集会施設
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災行政無線屋外子局
- ヘリコプター臨時離発着場
- ドクターヘリ臨時離発着場
- 震度計

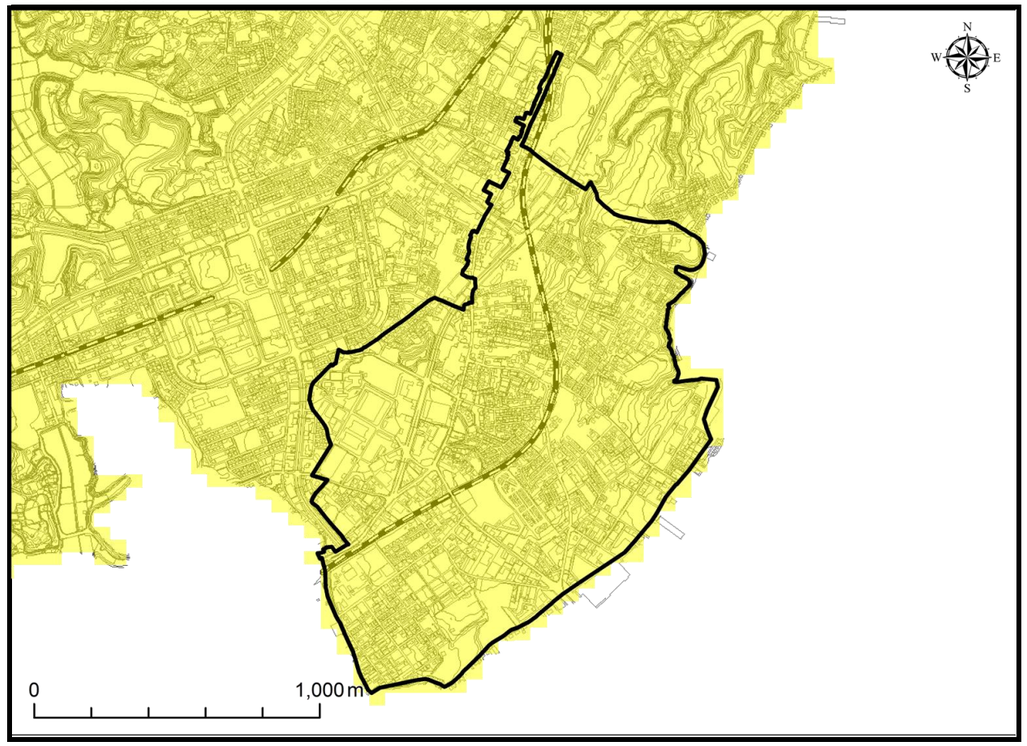
平成29年3月31日現在

＜地震　想定される震度階級分布図＞

●想定震度階級（A. 千葉県北西部直下地震）



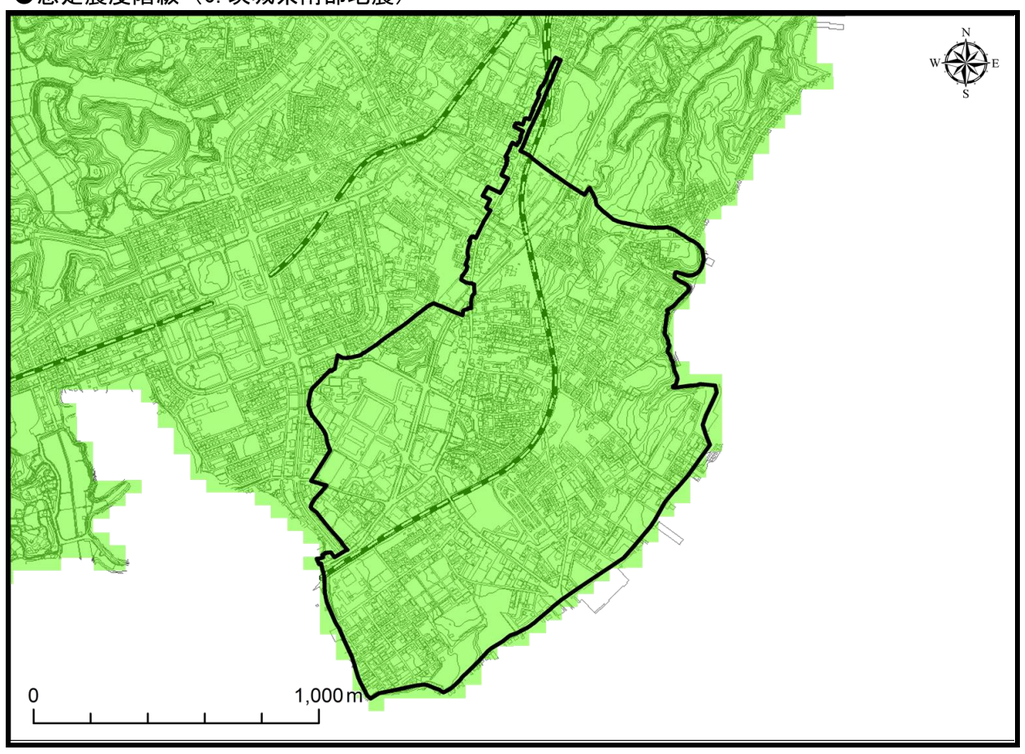
●想定震度階級（B. 成田空港直下地震）



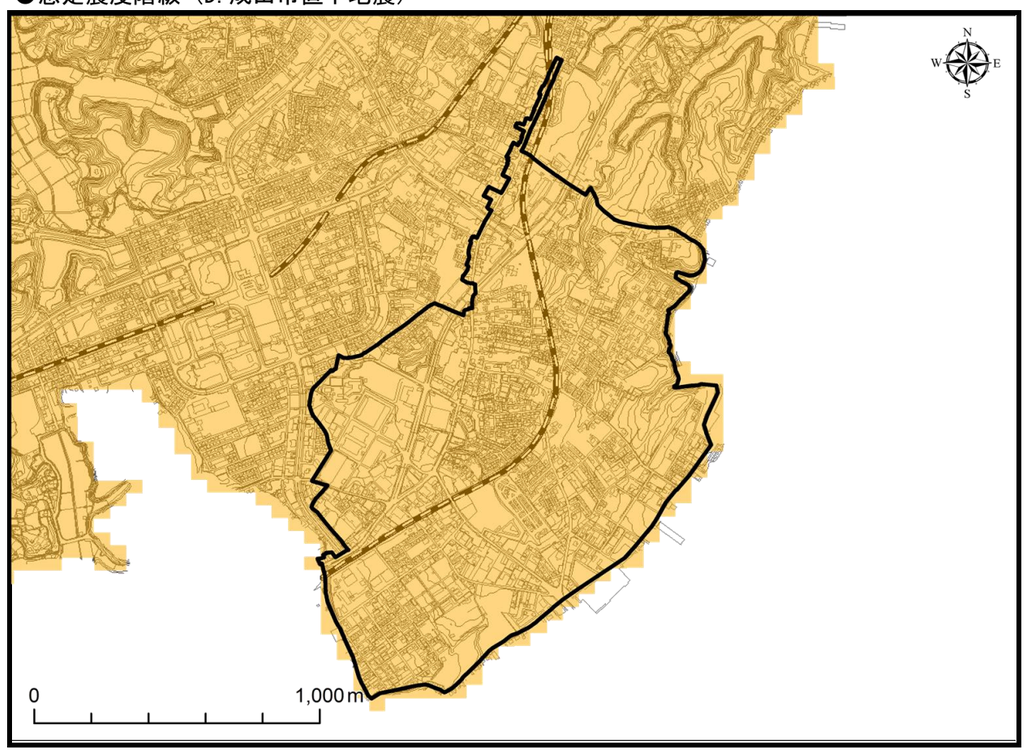
当該小学校区の震度階級を、想定地震別に50mメッシュで表示した図である。

なお、震度は、地盤条件、地震の規模（マグニチュード）や震源の深さ、震源からの距離等によって異なる。このため、相対的なゆれの強さは地震によって異なる。

●想定震度階級（C. 茨城県南部地震）



●想定震度階級（D. 成田市直下地震）



凡例

震度階級

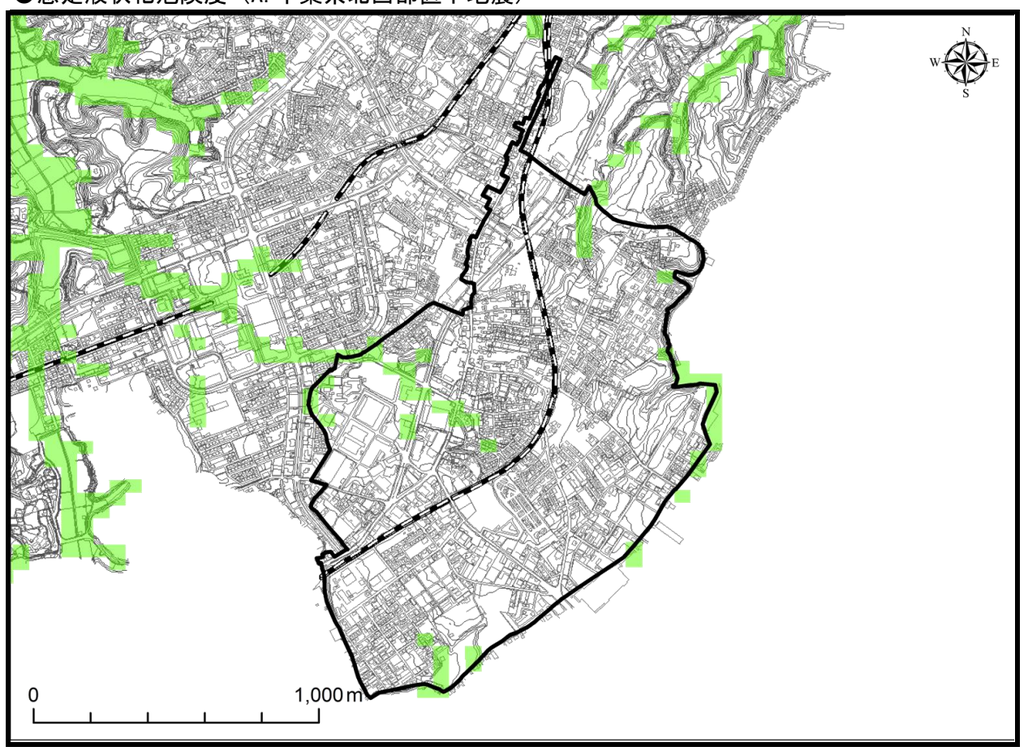
- 5強
- 6弱
- 6強
- 7

平成29年3月31日現在

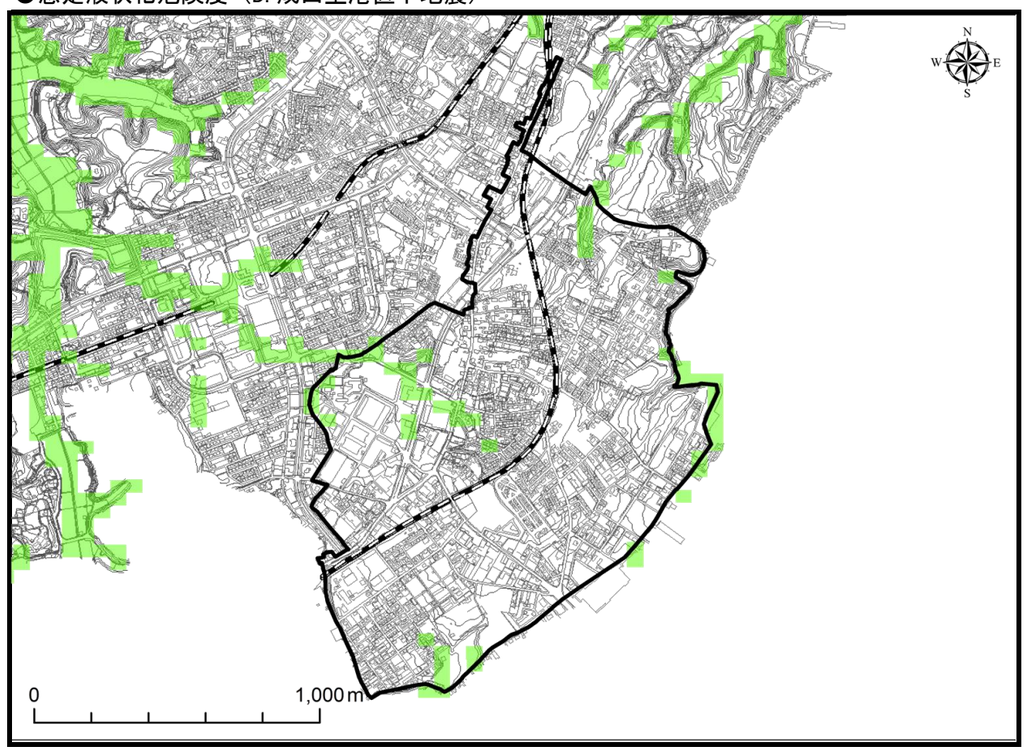
＜地震　想定される液状化危険度分布図＞

14 平成小学校区

●想定液状化危険度（A. 千葉県北西部直下地震）

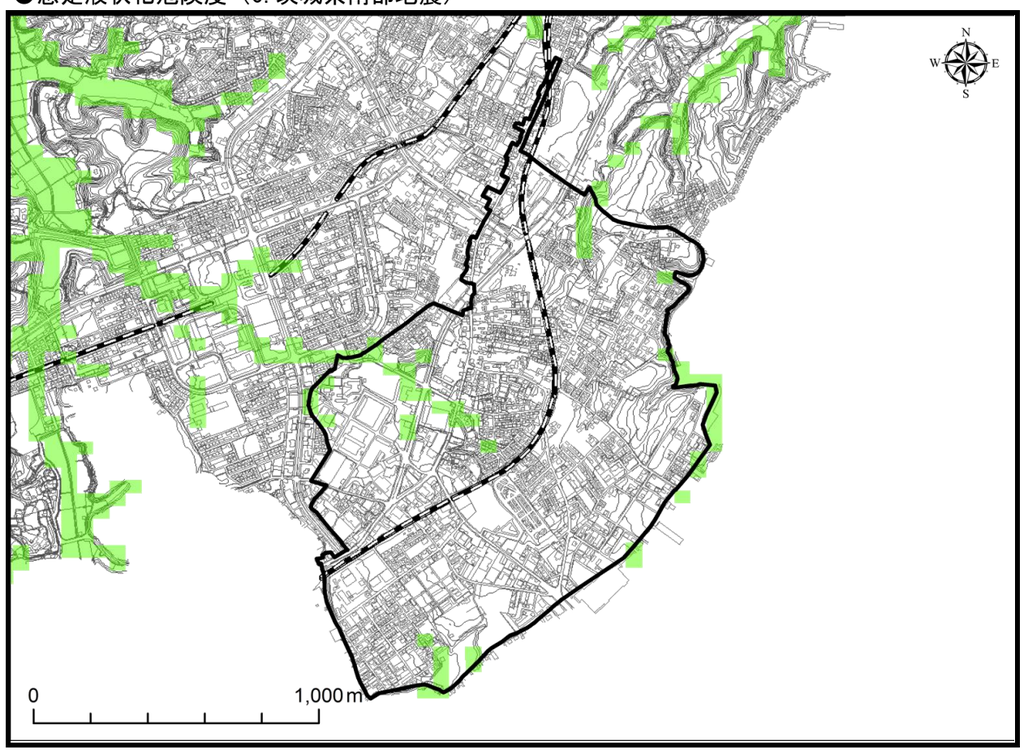


●想定液状化危険度（B. 成田空港直下地震）

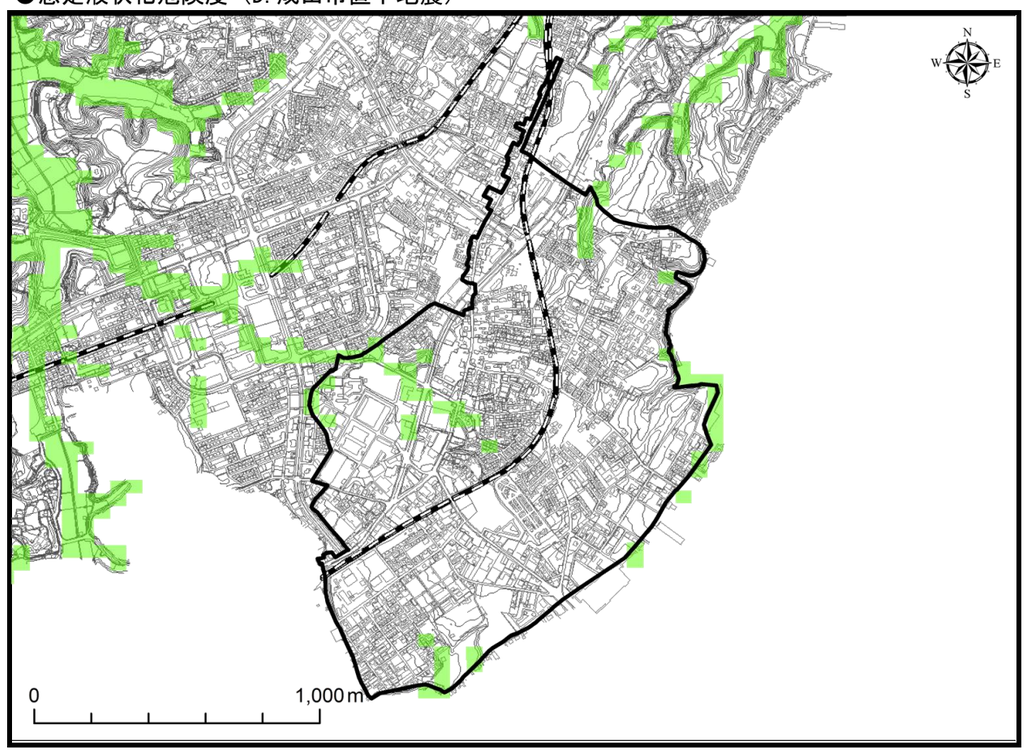


当該小学校区の液状化危険度を、想定地震別に50mメッシュで表示した図である。PL値が大きいほど、液状化危険度は高い。

●想定液状化危険度（C. 茨城県南部地震）



●想定液状化危険度（D. 成田市直下地震）



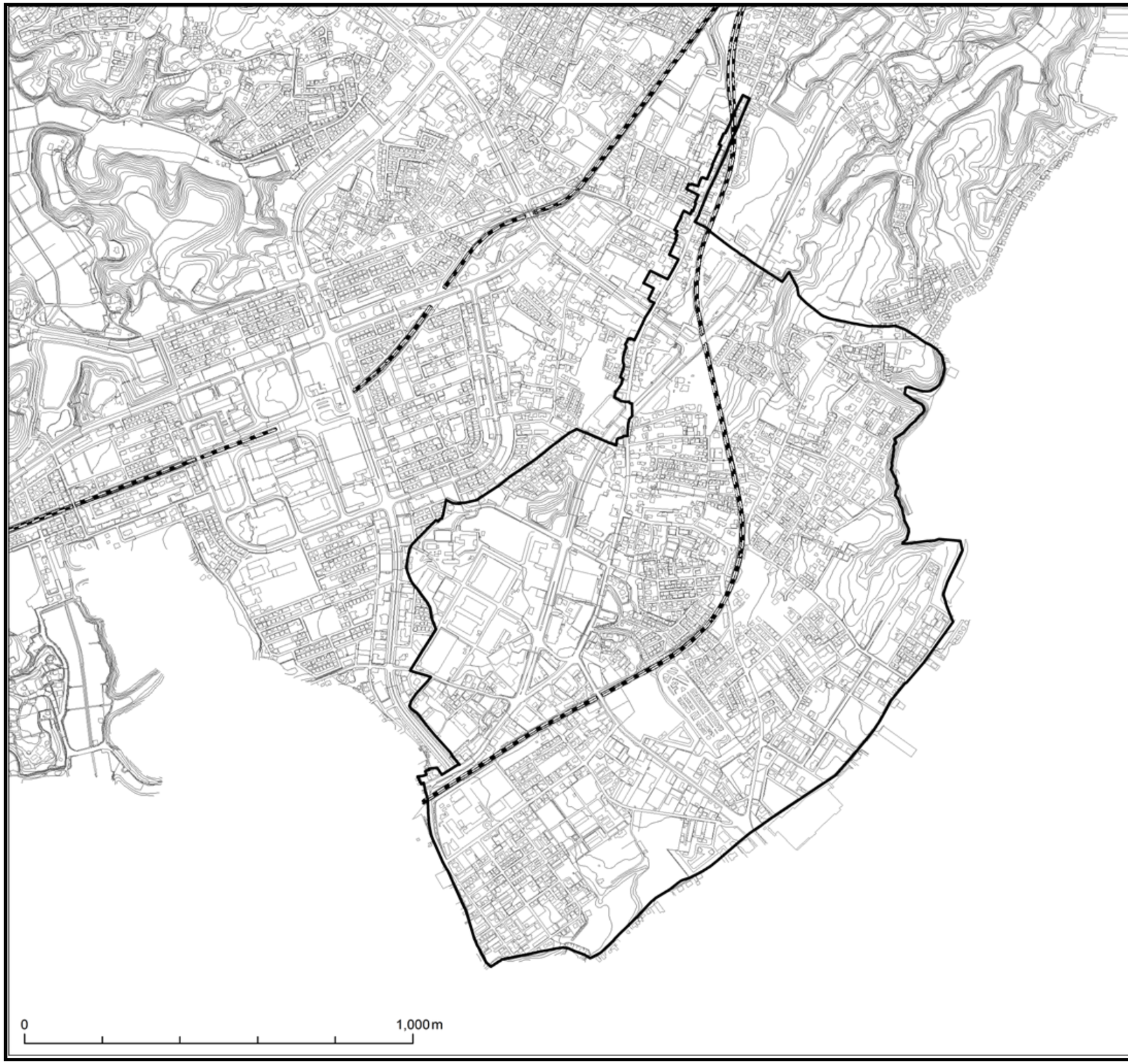
凡例

PL値

- 15＜PL
- 5＜PL≦15
- 0＜PL≦5
- PL＝0

平成29年3月31日現在

＜水害　河川別の浸水想定区域図（利根川）＞



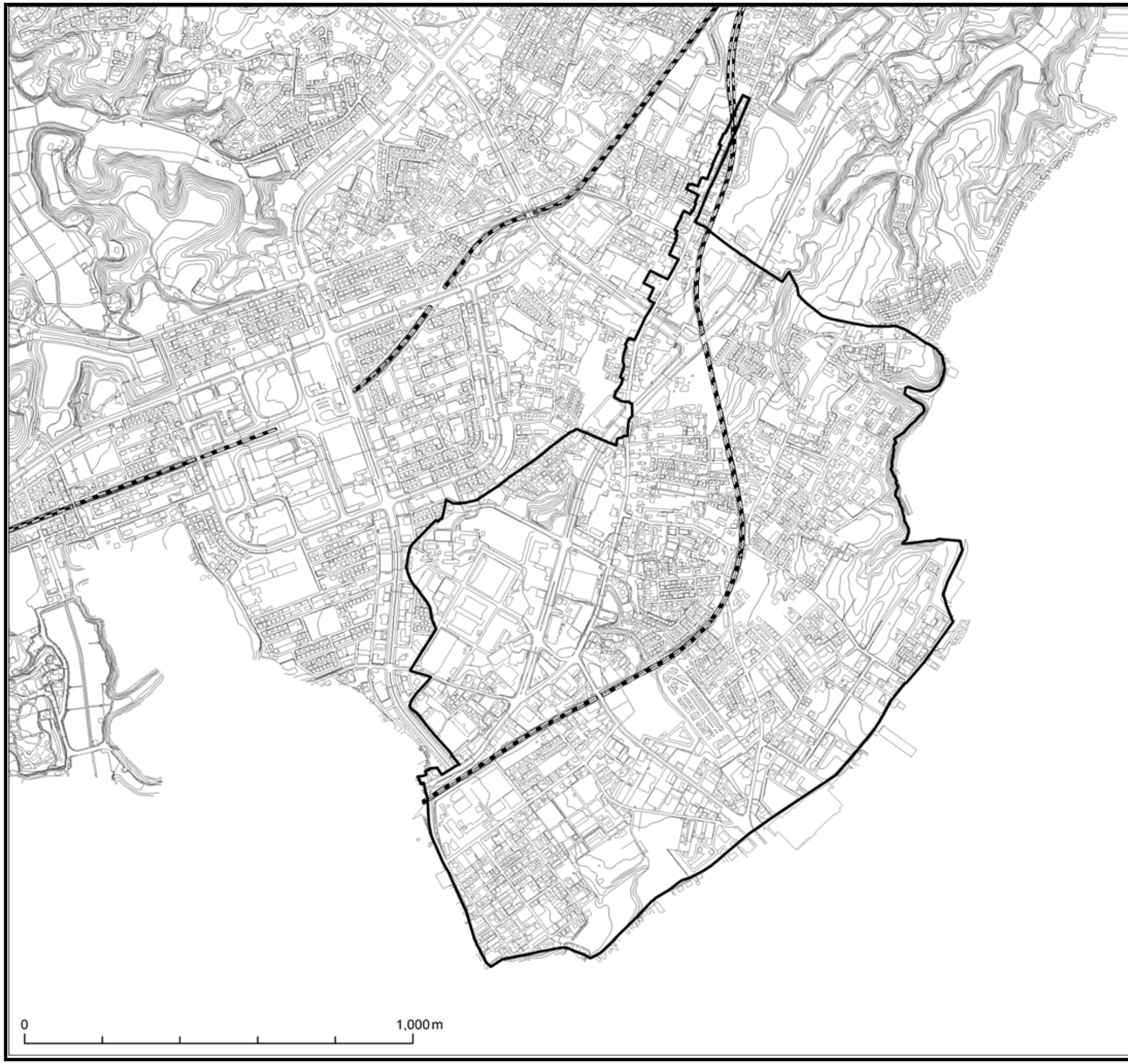
浸水想定区域図とは、水防法により河川管理者が、降雨により河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域を示したものである。

浸水被害想定調査で対象とした河川のうち、利根川の浸水想定区域を浸水深別（0.5m未満、0.5～1.0m、1.0～2.0m、2.0～5.0m、5.0m以上）に表示した図である。

利根川浸水想定区域
浸水深
- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域

平成29年3月31日現在

＜水害　河川別の浸水想定区域図（根木名川）＞



浸水想定区域図とは、水防法により河川管理者が、降雨により河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域を示したものである。

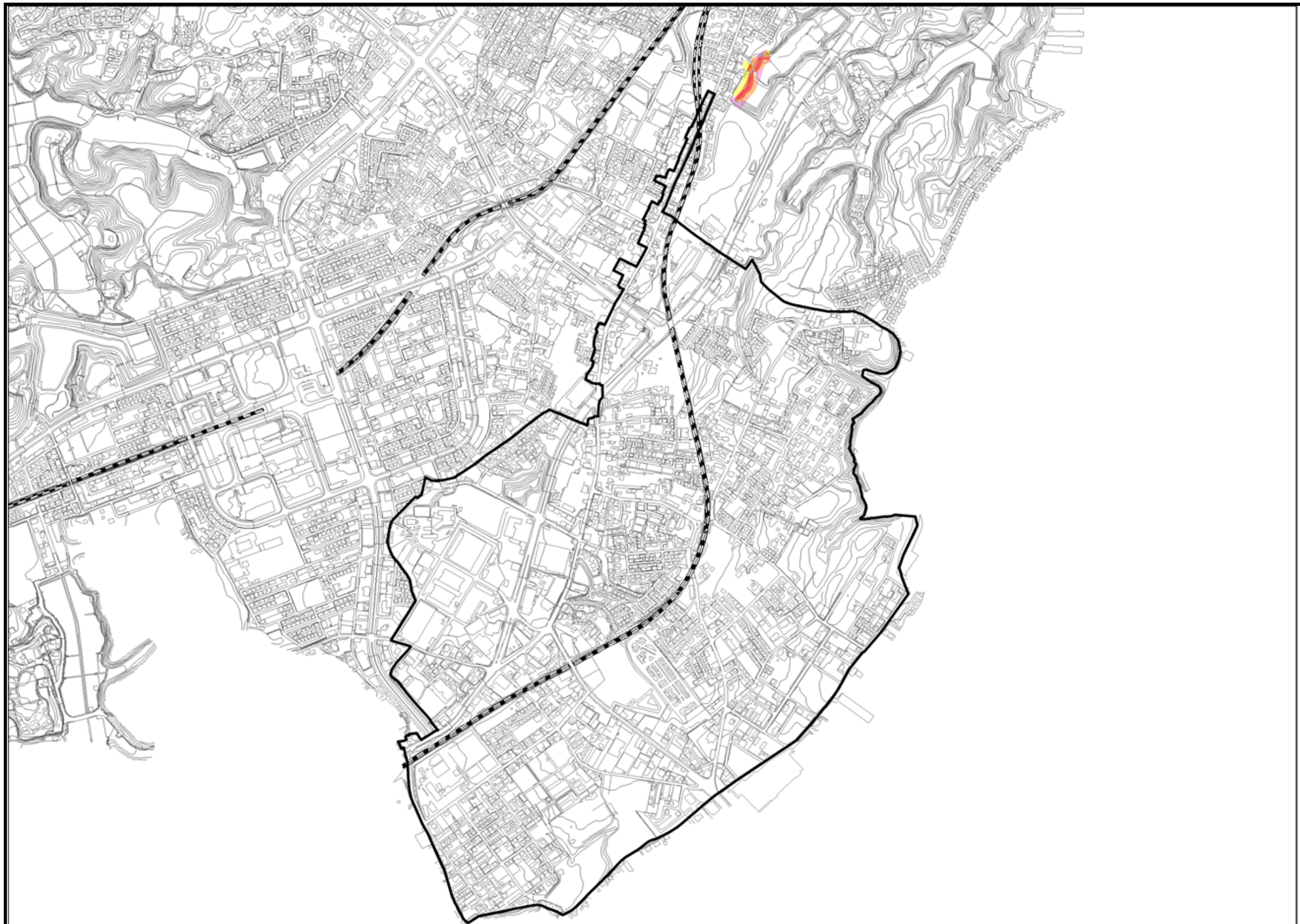
浸水被害想定調査で対象とした河川のうち、根木名川の浸水想定区域を浸水深別（0.5m未満、0.5～1.0m、1.0～2.0m、2.0～5.0m、5.0m以上）に表示した図である。

根木名川浸水想定区域
浸水深
- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域

平成29年3月31日現在

＜土砂災害　土砂災害警戒区域等位置図＞

14 平成小学校区



土砂災害警戒区域・特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）、急傾斜地崩壊危険箇所、山腹崩壊危険地区を表示した図である。

N
W
E
S

急傾斜地崩壊危険箇所
急傾斜地崩壊危険箇所
山腹崩壊危険地区
山腹崩壊危険地区
土砂災害警戒区域等
土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域

平成29年3月31日現在